



IT整備を加速、ソフト面を強化し、 中国に独自性のある物流商品を目指す

株式会社 日新

1. 50年強の歴史

我が社の中国関連事業は1955年に中国政府が東京・大阪に於いて開催された「中国物産展覧会」及び翌年北京・上海で開催された「日本商品展覧会」の展示品輸送を担当したことに始まりました。北京展覧会で開催されたこの展覧会には、毛澤東主席等国家政府の指導者が見学に来るほどの国家的なイベントでした。さらに1963年には中国国際貿易促進協会より日本の輸送業界で初めて「友好企業」として認定されております。

それ以後、毎年日中両国で開催されている各種の展覧会輸送業務を担当して居り、業務の基盤と実績を築きあげて参りました。

1976年日中両国の航空輸送協定に基づき、主な同業者が出資し「日中航空混載貨物株式会社」が設立され、日中間の航空混載業務が始まり、やがて1985年には我社単独の航空混載業務を開始しました。一方、海運分野においては1980年10月より中国のコンテナ化が進む中で、日中間のコンテナ複合一貫輸送業務を展開し始めました。

それ以降81年に北京事務所を開設したのを始め、順次各地に事務所及び現地法人を立ち上げて参りました。

2003年2月、我社は戦略パートナーとして従来から提携関係にあった中国外運股份有限公司に出資し、中国最大手の物流会社であるシノトランス（中外運総公司）社と

の協力関係はより一層密接になりました。

更に2005年、同社との合併で「中外運-日新国際貨運」（以下、日新シノ）を設立いたしました。

50数年に亘る我社の中国関連業務の歩みは、まさしくシノトランスとの友好的な合作関係の歩みの歴史でもあります。日中友好の井戸を同社とともに掘って参りましたことを私どもは誇りに思っています。

我社の中国50年史（省略）

- 1955年 中国初海外商品展示会（東京・大阪）の輸送設置作業実施。
- 1956年 中国に於ける戦後初の日本商品展示会（北京・上海）の輸送設置作業実施。
- 1963年 国貿促より日本の運輸業界初の“友好企業”の指定を受ける。
- 1964年 中国、日本航路初の就航船“遼原号”の副代理店業務及び船内荷役作業を受注。
- 1973年 日中間初の海上コンテナ（10'）輸送開始。
- 1974年 日新運輸倉庫（香港）有限公司設立。
- 1980年 コンテナによる中国主要港、香港経由のドア・ツー・ドア サービスを開始。
- 1981年 北京事務所開設。
- 1985年 上海事務所開設。
- 1987年 日中物流サービス株式会社設立。
- 1990年 日本／モンゴル間複合一貫輸送開始。
- 1992年 上海高信貿儲実業有限公司設立。
大陸經由ユーラシア チャイナ・ランド・ブリッジ（中央アジア特快）の第一便輸送。
- 1995年 常熟日新中外運運輸有限公司設立。
- 1996年 上海高信貿儲実業有限公司、寧波分公司設立。
- 1997年 江蘇日新外運国際運輸有限公司設立。
- 1999年 天津日新国際物流有限公司設立。
- 2000年 北京三新冷蔵儲運有限公司設立。
- 2002年 常熟日新中外運運輸有限公司、上海分公司設立。
- 2003年 広州日新国際物流有限公司設立。
上海高信貿儲実業有限公司、上海高信国際物流有限公司へ社名変更。
- 2004年 武漢事務所開設。
上海高信国際物流有限公司、外高橋物流園区分公司設立。
- 2005年 中国事業部を上海へ設営。
中外運-日新国際貨運有限公司設立。
日新日倉国際貨運（上海）有限公司設立。

2. 現 状

中国を軸とした総合物流事業の 飛躍的な拡充を目指しています！

2005年4月に我社は中国事業部の本部を上海へ置き、中国現地法人9社および3駐在員事務所の連携を進め、これをベースに中国国内でのグループ戦略や投資、ITインフラ整備を加速しています。それに向けて現法間の共同プロジェクトを今後さらに推進するほか、海空ワンストップ・サービスやロシア、ベトナムなどと結ぶ物流ルート開発も強化し独自性のある商品提供を目指しているところです。

主要な国際複合輸送サービス

1. 国境通過（クロスボーダー）物流

①中国経由ユーラシア・ランド・ブリッジ（中央アジア特快）

1992年より国際コンテナ輸送の新ルートとして日本、東南アジアより中国経由にてカザフスタン、ウズベキスタン等、中央アジア諸国向けに鉄道輸送サービスを行っています。主に連雲港をゲートウェイとして中国側国境、阿拉山口までの4,114kmを経由して中央アジアまで最短距離で結ぶ21世紀のシルクロードとも言えるサービスです。

又、主に天津・新港を経由のモンゴル向けやシベリア鉄道経由欧州・中近東間のサービスを取り組んでおります。

②中越物流

最近は、経済発展著しいベトナムと中国間の物流ニーズが急速に拡大しております。我社はベトナムとの国境に接する凭祥（ピンシャン）市には2006年1月に広州日新が事務所を設置した。陸路利用により輸送日数、コスト削減に貢献する為に、ベトナム現法と連携し、広州ーハノイ間の陸送

トライアルを通じて中越間の内陸ルート開発を進めております。ベトナムのみならずその延長線上には、カンボジア、タイ、マレーシア、シンガポールも視野にいった遠大な構想です。また、得意のロシア・CISやインドシナ半島につなぐ物流も含め、我社はこれら新ルートの開発も強化し、中国での独自展開を追求して参ります。

2. SCM, 3PL事業

①国内外ネットワーク完備

既存の我社の中国現法・駐在員事務所のネットワーク約80拠点とシントランスが保有する国内3000箇所を超える物流拠点や物流施設ならびに車両を利用し、中国全土を網羅するネットワークを形成すると同時に、我社の日本国内及び海外22カ国の拠点との連携のもとで日新シノを中心に最も効率的なグローバル物流のSCM及び3PL構築を目指しております。

②特化した食品物流事業

食品関連（冷凍・冷蔵）物流の全国展開、3PL事業では、中国の消費生活の向上や食生活の多様化、また外食チェーンストアの進出などに見られるように、冷凍・生鮮食品の温度管理物流が急激に拡大しております。

我社は自社車両による生産地（工場）から消費地までの幹線物流、消費地物流センターより各店舗への域内配送をGPS完備の保冷車両で運行・管理しております。また、北京～青島～上海間の冷凍・冷蔵定期混載便も運行しており、専門業者として高品質な中国全土のコールドチェーン輸送を目指しております。

また、今年8月には日中間を結ぶ2温度帯（冷凍・常温）のコンテナ混載サービス、FOOD EXPRESS SERVICE（仮称）のトライアルを行い、従来の航空便から海上便へとシフトを促すことで食品分野における画期的な輸送コストを削減目指

しております。

③ シャトル便事業

華東地区の4現法が共同で2006年6月より自社トラックの定時運送(シャトル便)サービスを開始しております。上海の主要港湾や東浦空港より上海市内経由無錫、蘇州などの長江沿岸地区との間の海上・航空両方の貨物について、拠点間の幹線輸送と顧客への小口配送をおこなっており、今後も順次、増車・増便を進め、サービスを拡充していく計画であります。

④ システム整備

倉庫保管管理システム(WMS)を導入したD/C業務、保税物流園区業務を展開し、お客様の物流合理化ニーズに沿ったVMI対応も実現しております。

電子・電機や自動車など何千点にもおよぶ部品の入出庫・保管・仕分けのみならず、世界各地で当社がお預かりしている貨物の在庫情報や入出庫・配送情報などをお客様へ提供しております。

- ・インターネットで貨物情報をいつでも確認できます。
- ・お客様のご要望するインボイス番号、パーツ番号などの管理キーでの検索が可能です。

・パスワード管理でセキュリティーは万全です。

以上の物流サービスを中国側との提携・合作を通じて展開しつつ、中国の物流企業が国際規則に沿った物流サービス体制及び企業の運営体制を作り出し、国際的に発展していくべく当社としても積極的に寄与して参りたいと考えております。

日中間の旅行業サービスについて

我社のグループ会社である日中平和観光(株)は1964年日中両国の人事往来の分野で両国人民の相互理解と有効増進に貢献することを目的に、中国旅行専門の旅行会社として創立されました。人の往来はますます活発になり、国家统计局によれば昨年中国を訪れた日本人は374.6万人にも達しました。経験豊富な中国旅行の専門会社として今後ともお客様の安心を第一に考え、魅力ある「新しい旅」、パッケージツアーから、業務渡航、視察・研修旅行、留学、ホームステイまでをご提案し、満足戴ける充実したサービスを目指しております。

